



進化の出発点に
愛情がある。

快適性能を追求し、さらなる進化を遂げた低燃費タイヤ。
1888年、愛する息子のリクエストに応えるために、ジョン・ボイド・ダンロップは世界初の空気入りタイヤを発明しました。
2017年、タイヤの振動を抑制する新技術「SHINOBIテクノロジー」と、世界初の技術(2005年特許取得)特殊吸音スポンジ「サイレントコア」を搭載したLE MANS Vがついに登場。
乗り心地性能と静音性能にさらに磨きをかけることで、快適性能の高い低燃費タイヤを実現しました。
ひとりひとりに一番合ったタイヤを。
創業者の想いを引き継ぎ、ダンロップはこれからも進化を続けます。

実感できる
快適性能をあなたに。



さらに! ひとりひとりに一番合ったタイヤを。
選べるダンロップ!
エナセーブ EC203 エナセーブ RV504 LE MANS V VEURO VE302
月に一度は空気圧の点検を! ☎0120-39-2788
http://tyre.dunlop.co.jp/

地域のみなさまと ともに歩みます

～金融・情報サービスの提供を通じて、地域に貢献します～

想いを、まちへ。 <http://www.minatobk.co.jp> **みなと銀行**

県内主要上場企業の設備投資額 (単位: 億円)

企業名	今期計画	前期実績
神戸製鋼所	1,350.00	1,602.00
川崎重工業	990.00	827.00
住友ゴム工業	638.00	496.00
上組	200.00	150.00
シスメックス	180.00	118.88
山陽特殊製鋼	105.00	97.95
グローリー	90.00	80.43
ノーリツ	83.00	80.00
パンドー化学	56.00	45.00
トーカロ	45.00	59.36
古野電気	40.00	38.63
三ツ星ベルト	35.00	34.00
東洋機械金属	13.00	19.32
日工	12.00	12.61
JCRファーマ	11.00	14.09
カネミツ	10.36	8.42

大手の成長戦略と積極投資

川重は中長期成長に向け、研究開発費は同10%増の480億円に引き上げ、2018年3月期の設備投資額は前期比19%増の990億円を計画。米ボーイングの次世代大型機「777X」向け工場の生産機能強化を図るほか、航空機エンジンの部品増産などを通じて、国内では真岡製鉄所(栃木県)に集約し、海外ではアルミ圧延大手のノベリスと提携し、同社の韓国・ウルサン(釜山)の母材工場に約350億円を出資する。同工場の年間生産能力は約30万トンで、半分を神鋼が引き受ける。中国・天津のバルネール材工場に送り、中国で急成長するアルミバルネール材の需要に対応する。鉄鋼事業では、秋に神鋼製鉄所(神戸市灘区)の高炉を停止し、加古川製鉄所(加古川市)に上工程を集約して効率化し、生産性を高める。

設備投資次代へ多用途で活発

シスメックスは、フライングエクスパンションなど、将来の中核事業「ネクスティア事業」に据えており、今期はハイオク事業への投資を本格化する。研究開発拠点を「テクノパーク」(神戸市西区)に隣接する敷地に180億円を投じてハイオク事業の研究開発施設を建設予定。建屋は19年初旬の完成を見込む。また、細胞遺伝学検査領域に強みを持つ海外企業の買収や、情報技術を駆使して生命現象を解明する技術である「バイオインフォマティクス」(生命情報科学)の研究開発拠点を川崎市に開所するなど、成長分野への足がかりを作る。

川重 航空機・ロボット 神鋼 自動車・航空機 中計重点

住友ゴム工業は長期ビジョンで掲げる「欧州事業の拡大」を加速する。欧州でのタイヤ事業拡大のため、英国大手のタイヤ販売会社を買収した。英国市場において主力のタイヤブランド「フアルケ」の拡販に努める。日工は本社工場の自動化を加速し、生産性を向上させる設備投資を積極的に行う。主に、溶接関連の最新鋭のロボットを導入するほか、プラントの中の溶接作業の自動化に向けた機械の導入などに充てる。ノーリツは生産現場の省力化に向け、老朽化した機械の刷新や生産を合理化するための術センターを建設中だ。

兵庫県の企業各社は今期も引き続き設備投資を重視する。川崎重工業と神戸製鋼所はそれぞれ中期経営計画の2年目に入った。川重は航空機やロボット、神鋼は自動車や航空機などを戦略的分野に位置づけ、国内外で生産体制と研究開発を強化する。シスメックスは次代の中核事業育成に向け研究施設を新設するなど、成長投資に余念がない。そのほかの各社も既存事業の効率化と新規事業の成長性を追求し戦略投資を進めている。

神鋼は中長期成長に向け、研究開発費は同10%増の480億円に引き上げ、2018年3月期の設備投資額は前期比19%増の990億円を計画。米ボーイングの次世代大型機「777X」向け工場の生産機能強化を図るほか、航空機エンジンの部品増産などを通じて、国内では真岡製鉄所(栃木県)に集約し、海外ではアルミ圧延大手のノベリスと提携し、同社の韓国・ウルサン(釜山)の母材工場に約350億円を出資する。同工場の年間生産能力は約30万トンで、半分を神鋼が引き受ける。中国・天津のバルネール材工場に送り、中国で急成長するアルミバルネール材の需要に対応する。鉄鋼事業では、秋に神鋼製鉄所(神戸市灘区)の高炉を停止し、加古川製鉄所(加古川市)に上工程を集約して効率化し、生産性を高める。

KOBELCO 神戸製鋼グループ

時代の要請に応える 環境ソリューション企業

地球環境保全や生活環境改善に役立つ技術の提供を通じて、社会に貢献します

主な営業品目

- 工業用水及び上・下水道の設備及び装置、超純水・純水の製造設備及び装置、工場用水及び廃水の処理装置、下水汚泥・食品等有機廃棄物の資源化設備
- 工業用・空調用冷却塔
- 都市ごみの焼却・溶融施設(流動床式ガス溶融炉、ストーカ式焼却炉、流動床式焼却炉、プラズマ溶融炉)、粗大ごみ・各種リサイクル施設
- PCB無害化処理関連
- 廃棄物の最終処分場運営
- 化学工業用機器・装置、粉粒体機器・装置、醸造用機器、水素酸素発生装置
- 環境分析

株式会社 神鋼環境ソリューション

本社 / 〒651-0072 神戸市中央区脇浜町1丁目4-78 TEL(078)232-8018

<http://www.kobelco-eco.co.jp>

130th Anniversary

神栄株式会社は、2017年5月24日に会社創立130周年を迎えました。1887年以来、永きに亘り社業を発展させてこられたのも、ひとえに取引先様をはじめとする皆様方のご支援の賜物と深く感謝申し上げます。今後とも、「豊かな社会づくり」に貢献できるよう、社員一丸となり邁進してまいりますので、引き続きご愛顧のほど、よろしくお申し込み申し上げます。

SHINYEI KAISHA since 1887

130th Anniversary since 1887

Apparel & Textile

Foodstuffs

Electronics

General Merchandise

神戸から世界へ

神栄株式会社は
おかげさまで130周年

豊かな社会へのパートナー 神栄グループ
SHINYEI 神栄株式会社
www.shinyei.co.jp